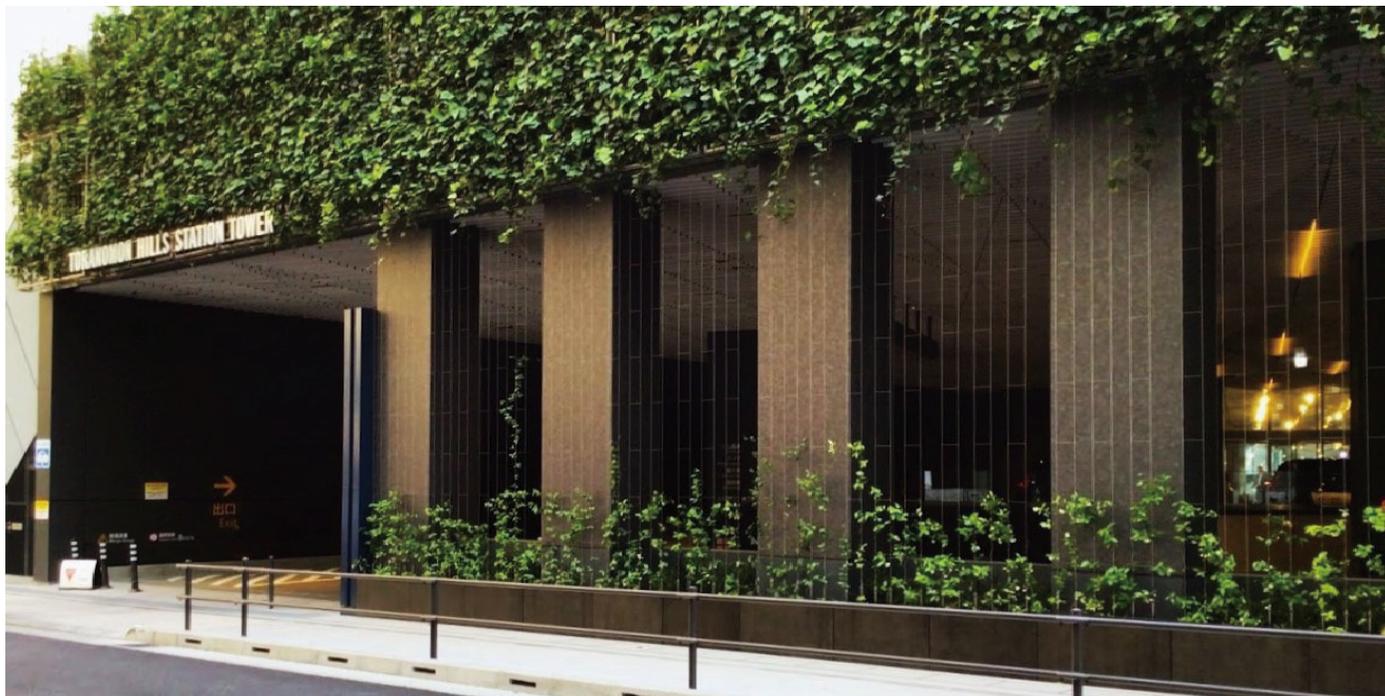
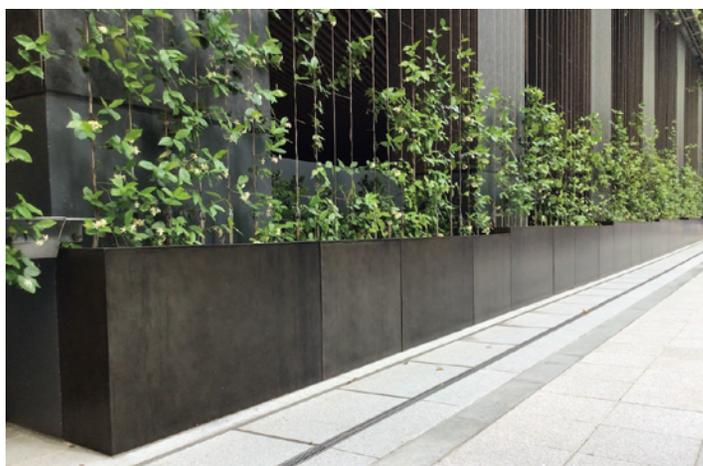


虎ノ門ヒルズ ステーションタワー

Toranomom Hills Station Tower

仕上：Super C.F.C-N (P)

鉄の「黒」が彩りを添える
東京の新たな情報発信拠点

地上49階建て、高さ約266m、日比谷線「虎ノ門ヒルズ」駅と一体的に開発された超高層タワーの虎ノ門ヒルズステーションタワー。この建物の土留めに Super C.F.C-N (P) 仕上りが用いられています。

地面の勾配に合わせて、少しずつ高さが変化する土留めは、耐候性鋼の深く美しい黒、素材独自の質感とともに職人の手作業による研磨模様が映えます。また、鋼板を曲げることでより厚みのある土留めに見せ、どっしりとした重厚感を演出しました。

この黒色の仕上りが持つ堂々とした高級感が、多機能複合施設であり、ビジネスとイノベーションの新たな発信源となるこの場所を足元から彩ります。

DATA

施設名：虎ノ門ヒルズ
ステーションタワー

所在地：東京都港区虎ノ門

竣工：2024年6月

材料：耐候性鋼板

製品：土留め